

(別添資料1)

事業所名	ふれんず岩倉	支援プログラム（参考様式）	作成日	2024年 12月 30日
法人（事業所）理念	・私たちは、一人一人に対して真摯に向き合い、取り組み、利用者様及びご家族の皆様、地域社会に貢献することに感謝の気持ちを持ち続け、成長・発展できる会社を目指します。 ・遊びを通して、子どもたちの友達になることが大事であり、大切にされていることを実感できるように支援します。			
支援方針	・相手の立場を理解・共感し、自分ができることを考え、実践できるように努めます。 ・子どもたちの社会的自立に向け、遊びなどを通してマナーヤルールを守る大切さを理解できるように支援しています。			
営業時間	9時	30分から	17時	30分まで
送迎実施の有無				
あり なし				
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	・毎日の体温測定や活動中の健康観察、身だしなみや荷物の管理 ・おやつや、昼食等のおやつ作り ・基本的な挨拶や、定期的な手洗いの実施		
	運動・感覚	・ボルダリングを使用した運動遊び ・バランスボールを使った姿勢の保持や体幹の強化 ・スライム作りで指先を意識した感覚遊び		
	認知・行動	・パズルやブロック積みを制限時間内に達成する認知と感覚の応用 ・おやつ購入体験にて、決められた金額の範囲内での買い物を行う		
	言語 コミュニケーション	・絵本や図鑑を見ながら、クイズを出す等のコミュニケーション能力の向上 ・児童同士で対応しきれない口論に職員が仲介に入り、その背景の理解と、お互いに否定しない気持ちの伝え方をフォロー ・タブレットや絵カードを使用した言語の取得		
	人間関係 社会性	・夏祭りを開催し、児童同士に何をやりたいのか選択肢を出して役割分担を行う ・おやつ決めゲームを開催し、集団参加への支援 ・ミニサッカーや野球などのルールのある遊びの実施		
家族支援		・送迎時や必要に応じて保護者との面談を実施し、相談支援を行う ・リトムを活用し、日々の子供の発達状況や悩み事を共有する ・子供についての進路相談等の情報共有を行つ	移行支援	・関係機関と連携した不登校児の登校支援 ・他の利用事業所との情報共有や相談援助
地域支援・地域連携		・基幹支援センターや他の事業所との連携 ・ふれんずマルシェを開催し、利用児童や保護者同士の交流 ・学校や、相談支援事業所との支援の連携	職員の質の向上	・事例検討会 ・外部研修や資格取得研修 ・余裕のある人員配置
主な行事等		・岩倉市市民文化祭や岩倉市スポーツフェスティバルへの参加 ・夏祭りやクリスマス会などの季節行事 ・博物館や記念館への施設見学		